

第16回 ちゅうでん教育振興助成（平成28年度）

報告書資料 一般 - 80

学校名・団体名	泉大津市立穴師小学校
HPアドレス	<a href="http://izumiotsu-ed.jp/e-anashi/hp/">http://izumiotsu-ed.jp/e-anashi/hp/</a>
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	表現の意欲を育てる Happy Thursday プロジェクト
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>今後の国際化を見通して、積極的に人と交流したり、伝え合ったりする意欲を育てるため、英語活動の充実を軸にして伝え合いの気運を高めるとともに、子どもにとっての「はじめの一歩」を楽しく体験させる指導方法を研究する。</p>	

平成28年4月初旬 校長から職員に向けて、すでに2月に策定していた教育計画を周知徹底し、身近な英語活動の展開によって、子どもにとって楽しく負担感の少ない指導方法の研究推進を指示した。

平成28年4月下旬 校長からPTA総会、委員総会の場で平成28年度の英語の取り組みを紹介し、自ら英語でスピーチしてアピールを行なった。

平成28年5月初旬 全校朝礼で担当教員チームから英語の寸劇を披露。Happy Thursdayとして年間通して木曜日の朝はGood Morning!!で始めようと呼びかけた。

平成28年5月中旬 地域安全見守りの方々にもご協力を頂いて、Good Morning!!の伸びかけを行なって頂いた。



また校内各所にイングリッシュ・プレートを設置して、机=deskなど目につくところに英語があるよう工夫した。

食育や健康教育と英語とのコラボの取り組みもさかんに見られるようになった。(食育チームとしての工夫)

平成28年6月初旬 大休憩(10:25~10:45)にも、中庭でGood Morning!!の音が響くようになった。



いかに  
アナシンジャー



Today's lunch menu.

平成28年6月下旬 放送委員会の児童が中学校から配置された英語専科教員の助言を受けて給食のメニューを英語で紹介する活動を始めた。ホームページでも英語でメニューを紹介した。また、食育の新キャラクター「アナシンジャー」が誕生。英名を冠した楽しくかわいいキャラクターによって一層食と英語への関心が高まった。

Milk Bread French mixed vegetable soup

Mincd meat cutlets.

Meat Red・vegetable Green・rice yellow など。



平成28年7月下旬 6年生が2泊の林間学校に出発。出発日が木曜日であったので、Good Morning!!で出発式。



平成28年8月下旬 地域防犯ボランティアの方々とPTA役員を対象にして、試食会を実施。校長のオカリナ演奏と、学校の英語の取り組み、および、11月の教育講演会への参加を呼びかけた。 ⇒

平成28年9月19日 体育大会では校長が英語を取り入れたスピーチ。

平成28年9月下旬 秋の遠足で5年生が若草山に出かけ、途中の電車内および現地の班行動の際に、外国人に積極的に話しかける児童が多数見られ、ドキドキしたが話しかけてよかったという日記を残した。

平成28年10月初旬 オープンスクール実施。自由に参観して頂き、英語の取り組み、授業も参観して頂いた。参加率40%(昨年度8%) 英語活動が大変のびのびしていて明るくてよかったというアンケートを頂いた。

平成28年10月下旬 支援学級の児童が近くの和泉支援学校の行事に参加。出発まもなく、子どもたちが「これは英語で何て言うの」と会話をしており、興味がわいていることが実感された。

平成28年11月5日 土曜参観の授業後の講演会を実施。詳細は次のページに記載。

平成28年11月5日 土曜参観の授業後の講演会。穴師小学校体育館にて。280名参加。

穴師小学校区で地域ぐるみで英語に親しむ動きが加速させたいと考え、明るく楽しく親しみやすい講演を依頼した。

#### 当日の感想・アンケートから

- ・ 気負いせずに英語の楽しさを知ることができました。ありがとうございました。
- ・ How do you say . . . in English? これだけでも覚えて帰れてよかったです。
- ・ 英語ができるってどういう意味? 講師の質問に色々考えさせられました。難しく考えずに気楽に英語になれていたら良いなあと思いました。
- ・ 学校でも木曜日に英語であいさつするなどの取り組みも、身近に英語を感じられて、これからも続けて欲しいです。
- ・ 先生が明るくとっても楽しい会になりました。内容も保護者も子どもも先生方も皆が参加できるようになっていて、良かったと思います。
- ・ 講演の終わりに、さやか先生が話しかけて下さって、他にもバルーンなどを使った講演会もしていると聞き、またそちらも見聞きしてみたいなあと思いました。
- ・ 英語は家内にも街中にもあふれていて、意識していれば学びになり、知っていれば便利な「生きていくうえでのツール」になりえると、子どもが気がつけば幸いです。有難うございました。



#### 平成28年1月～2月



校内では、英語の教科化に向け、モジュールによる計画的な英語指導を含めた論議を進めている。今後、教材や必要な機器の準備に具体的に着手する予定。

その下地作りとしての平成28年度の取り組みは、下記の点で成果を上げることができたと思われる。

1 児童が進んであいさつをする傾向が強くなり、英語の教科化に向けても、対人的な抵抗感が少なくなった。

2 地域ぐるみで英語の取り組みを進めることで、学校だけの活動から「日常の活動」「生活の中に入り込む英語」という認識が強くなり、願って取り組んだが、保護者・PTA

役員等から「せっかくここまで来たのだから、来年も是非続けてほしい」という言葉を聞いてある程度浸透しつつあると感じている。

- 3 派出所の警察官、朝の立ち番のボランティアの方々にも英語の活用をお願いして、実際に英語で Good Morning!! のあいさつを実行して頂き、地域連携にも効果があった。
- 4 中学校に気持ちをさせる6年生は英語の学習に大きな期待を寄せている。(日記等)  
※ 現在製作にかきかっている英語の独自の教材 CD を3月末までに配布したいと考えている。

#### 課題

平成28年度は、決して分厚い取り組みには至っていないが、はじめの一步として温かな雰囲気英語を醸成することができたと考えている。今後、基本的には人と人が向き合うなかで伝え合いを補う気持ちが育って欲しいと考えており、さらに児童会が英語にかかわる活動や、外国の方ともっと向き合える活動を企画していきたい。